



LIFE STYLE
CONSCIOUS HOUSE

04

浅川建工

文／甲州千秋 撮影／庄司茂

FAVORITE POINT



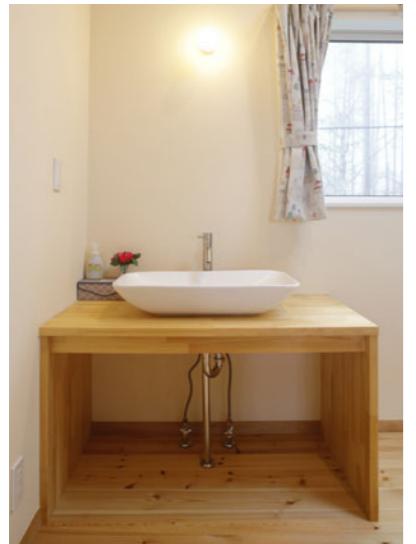
床とつながる長い窓

窓辺に立つと、足もとから開放感を感じる長く大きな窓。四季折々の風景や、時間帯によって変化する自然の表情、そして陽の光のはんのりとした優しい彩りを室内に運んでくれる。



HOUSE DATA

- 所在地: 北杜市
- 家族構成: 大人2人
- 間取り: 3LDK+ユーティリティルーム
- 竣工: 2018年9月



あえてむき出しにした配管がオシャレな
2階の手洗いスペースはユーティリティースペースの端に設置



屋根裏のスペースを利用した大空間収納への入口



お店のテラス席にもなりそうな大きなウッドデッキ

夢を叶える移住は、
出会いからはじまった

北杜市大泉の豊かな自然に囲まれた、緩やかな坂道の途中に見えてくる、オレンジ色の外壁が印象的な北欧をイメージさせる家。にこやかな表情のご夫妻に迎えられ室内に入ると、そこには木の温もりを感じるナチュラルで居心地の良い空間が広がっていた。小さなニッチに可愛らしい絵が飾られ、ちょっとした飾り付けにも「ようこそ」の気持ちが込められている穏やかな雰囲気が漂う。

ご夫妻は昨年の7月に神奈川県から移住し、約一年の準備期間を経て、まもなく二人で中国料理店とカフェをこの家でオープンさせる予定。そこには夢を叶える偶然の出会いがありました。

「家をつくり、お店を始めようと決めていたものの、神奈川にするか移住するかを思いあぐね、とりあえず移住について知ろうと思い、移住セミナーに参加しました。以前から八ヶ岳南麓にはよく遊びに来ていて、その自然環境がとても好きでしたから、北杜市のブースに話を聞きに行つたんです。そこで浅川建工の浅川社長と出会いました。さつく移住について相談してみたところ、その場でわざわざ、確かな技術で家づくりに向き合ってくれる姿勢を感じました。後日、浅川さんにご提案いただき土地を見てまわり、この場所がとても気に入つて移住を決意したんです」



大好きな風景の真ん中で。

季節の風景と暮らしをつなげてくれる、大きな窓と小さな窓。おいしい匂いに楽しい会話…笑顔とやすらぎが包んでくれる、ここは八ヶ岳のふもと、大好きな風景の真ん中にある、しあわせの家。



**この自然の中で思いのままに、
暮らしがそのまま風景になる**

**大切なのは、
感動を分かち合いながら創ること**

「南アルプス、富士山、背後の木立の間からは八ヶ岳と、周囲の山々が一望できる絶好のロケーションを楽しめるように、また、陽の光がいっぱいに入るようになると、大きな窓を多めにつくつてもらいました。この自然の中で自分たちがやりたいと思っていることをしていきたいですね」と微笑むご主人。

思いのひとつひとつは話を進めながら家はつくられていく。

「一階はお店、二階はプライベートとし、大きな吹き抜けをつくることで家全体の繋がり感を大切にし、かしこまらないアットホームな雰囲気の中で食事を楽しんでいただきたいと思ってます。また、二階はあえて部屋にしないで、自由に使える大きな空間にしたかったんです。ピクチャーウィンドウで風景を取り入れたり、梁などが見える構造にして、木造建築ならではの木の存在感も大切にしています。柱の角を少し丸みを帯びるように削ってもらうなど、家の細かい所まで私たちの希望通りにつくつてもらえたのが嬉しいですね」

こだわりの二階は吹き抜けをぐるりと囲うようにユーティリティルームが設けられ、その一角のとても眺めが良い場所に奥さまのアトリエがある。神奈川で今も絵のスクールを開催する奥さまの描く絵は、見ているだけで心があつたかくなる。

ふたりのしあわせな日々をずっと見ていてくれる家に、今日もそよ風が季節の便りを運ぶ。

「南アルプス、富士山、背後の木立の間からは八ヶ岳と、周囲の山々が一望できる絶好のロケーションを楽しめるように、また、陽の光がいっぱいに入るようになると、大きな窓を多めにつくつてもらいました。この自然の中で自分たちがやりたいと思っていることをしていきたいですね」と微笑むご主人。

思いのひとつひとつは話を進めながら家はつくられていく。

「一階はお店、二階はプライベートとし、大きな吹き抜けをつくることで家全体の繋がり感を大切にし、かしこまらないアットホームな雰囲気の中で食事を楽しんでいただきたいと思ってます。また、二階はあえて部屋にしないで、自由に使える大きな空間にしたかったんです。ピクチャーウィンドウで風景を取り入れたり、梁などが見える構造にして、木造建築ならではの木の存在感も大切にしています。柱の角を少し丸みを帯びるように削ってもらうなど、家の細かい所まで私たちの希望通りにつくつてもらえたのが嬉しいですね」

こだわりの二階は吹き抜けをぐるりと囲うようにユーティリティルームが設けられ、その一角のとても眺めが良い場所に奥さまのアトリエがある。神奈川で今も絵のスクールを開催する奥さまの描く絵は、見ているだけで心があつたかくなる。

ふたりのしあわせな日々をずっと見ていてくれる家に、今日もそよ風が季節の便りを運ぶ。

MAP

有限会社 浅川建工
代表取締役 浅川 重直

<http://www.a-kenko.jp/>
E-mail : info@a-kenko.jp
〒409-1501 山梨県北杜市大泉町西井出2284-2
TEL : 0551-38-0165 FAX : 0551-38-0467

Asakawa Kenko